

福島復興再生総局幹部会合 議事要旨

日 時：令和5年3月6日（月）17:30～18:00

場 所：（東京会場）合同庁舎4号館12階全省庁共用特別会議室
（福島会場）福島復興局5階会議室、浪江支所

出席者：渡辺復興大臣、小島復興副大臣、竹谷復興副大臣、太田経済産業副大臣、小林環境副大臣、野中農林水産副大臣、開出福島復興再生総局事務局長、石田復興庁事務次官、由良復興庁統括官、荒井福島復興局長、師田原子力災害現地対策副本部長、関谷福島地方環境事務所長、佐藤東北農政局地方参事官（震災復興担当）、桜町福島相双復興推進機構専務理事

議 題：①現地事務所及び福島相双復興官民合同チームの取組状況について
②意見交換

概 要：

【開会】

- 冒頭、渡辺復興大臣より開会挨拶。その後、小島復興副大臣、竹谷復興副大臣、太田経済産業副大臣、小林環境副大臣、野中農林水産副大臣より挨拶。

（プレス退室）

【議題①現地事務所及び福島相双復興官民合同チームの取組状況について】

- 開出事務局長から、福島復興再生総局について紹介。
- 荒井局長、師田副本部長、関谷所長、佐藤地方参事官、桜町専務理事から、取組状況を説明。

【議題②意見交換】

- 出席者からは以下の意見があった。
 - ALPS 処理水の放出に向けては風評対策が重要であり、理解醸成活動に更に取り組んでいくことが必要。
 - 除去土壌の再生利用等に関する理解醸成に向けて、取組を更に進めていくことが重要。

【閉会】

- 渡辺大臣から閉会の挨拶が行われ、終了。